

大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.28)

◎ PCB廃棄物の処理状況について

近畿2府4県のPCB廃棄物の処理状況（廃棄物個体完了ベース）は、平成23年12月31日現在でトランス類1,628台、コンデンサ類28,731台、PCB油類444本となっています。

	処理実績（登録台数比）	
	近畿2府4県	大阪市
トランス類	1,628台（49%）	896台（68%）
コンデンサ類	28,731台（44%）	10,474台（87%）
PCB油類	444本（32%）	204本（52%）

◎ 労働災害事故について

1月11日午後1時半頃、東棟1階ローディング室でトラックの幌の取り外し作業のため、作業員が脚立からトラック荷台部分へ乗り移る際、バランスを崩して転落し、右手首を骨折する労災事故が発生しました。

再発防止対策を推し進め、二度とこのような事故が起きないように努めてまいります。

◎ ベントガス排気口におけるダイオキシン類濃度の自主管理目標値超過について

排気中のPCBやダイオキシン類等の濃度測定を21ヶ所で年2回実施していますが、平成23年12月16日に採取した東棟のベントガス系列1ヶ所の排気において、ダイオキシン類の測定値が自主管理目標値の0.1ng-TEQ/m³Nを超える0.32ng-TEQ/m³Nであったことが判明しました。直ちに、大阪市内に結果をご報告し、活性炭の系統切り替え等の応急の対策を実施したところです。早急に、原因究明と安全対策の徹底に取り組んでまいります。

なお、今回自主管理目標値を超過した排気系列の排気量は、時間あたり約1 m³程度と極めて少量であり、周辺環境への影響は無いものと考えております。

◎ 地震訓練について



訓練の様子

12月1日、全国的に緊急地震速報を活用した防災訓練が実施されています。当事業所においても、運転中に震度4の地震が発生したことを想定した訓練を実施しました。

PCBの漏洩等設備の異常チェックが確実にできるか、また作業員の安全が確保できるか確認しました。

今後も、このような災害に備えた訓練を定期的に行ってまいります。

◎ 第2回、第3回PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会の開催について

環境省主催により、平成23年11月12日に第2回、12月19日に第3回の「PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会」が開催され、弊社より全国5カ所での高圧トランス、コンデンサ等の処理の現状と見通し、処理推進策（試案）、処理推進に当たっての課題等ご説明し、環境省から処理推進策の基本的な方向性等説明されました。委員の皆様、また、大阪市PCB廃棄物処理事業監視会議の福永座長も出席されご意見をいただきました。引き続きPCB廃棄物の処理体制について検討される予定です。

◎ 環境マネジメントシステム（ISO14001）の統合認証について

JESCOの全国5カ所の事業所は、順次事業所毎にISO14001の認証取得を致しました。今年度より本社を含めてJESCO全体での認証を受けることとし、取り組んで参ります。

当事業所は、11月24日に審査機関である高圧ガス保安協会による現地審査を受け、近日中に統合認証される予定です。今後一層レベルアップできるように改善に努めます。

◎ 施設見学の状況について

当施設への見学者は平成23年12月31日現在で8,120名（1,110団体）となっています。

平成23年11月28日には、近畿2府4県12政令市の自治体のPCB廃棄物担当41名が熱心に見学されました。



施設見学の様子

☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

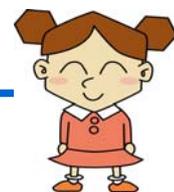
弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 日本環境安全事業（株）大阪事業所

TEL：06-6468-0575

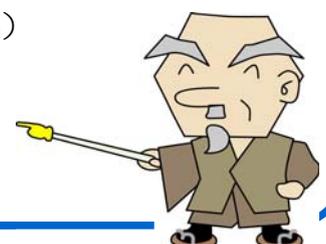
ホームページ：<http://www.jesconet.co.jp>



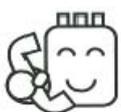
舞子（まいこ）



洲男（しまお）



☆べん蔵☆



【発行】

日本環境安全事業株式会社 大阪事業所

総務課／安全対策課／運転管理課 06-6468-0575

営業課（弁天事務所） 06-6575-5575